

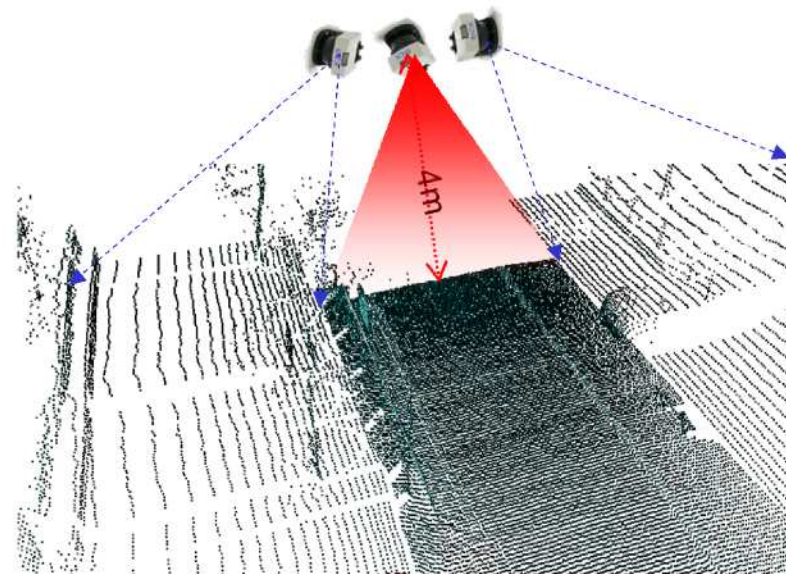
第2章

更なる道路管理・保全に向けて

弊社移動計測車両を使用することにより**舗装面**だけではなく道路全体を包括的に管理・保全することが可能となります。

1. 道路付帯物、法面、盛土などの点検 (標識、照明、電柱など)

(先述、H24年度補正予算にて〔補助金〕対象)



2. 道路台帳未整備箇所に関する作成

(先述、国交省道路局発蓄積すべきデータ一覧整備)

(公共測量作業規程の準則第17号の申請が必要)

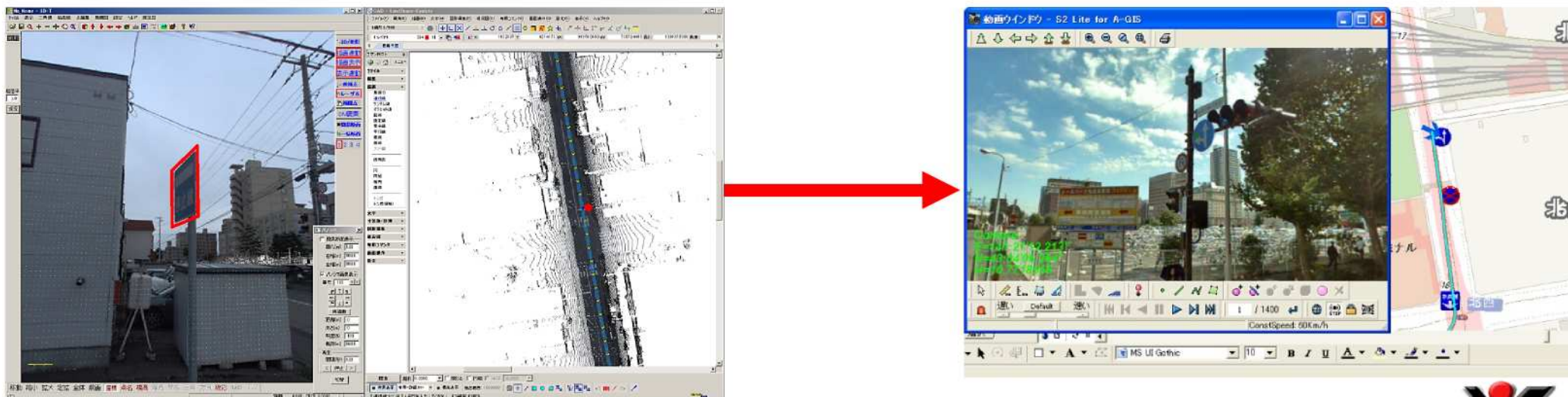
1. 道路付帯物、法面、盛土などの点検

・移動計測車両より以下の情報が取得可能

- ① 緯度・経度（点検記録票にも記載箇所所有）
- ② 市町村内の総数
- ③ 支柱部における外観（重要点検付帯物のピックアップ）
（点検記録票の写真）

※その他の点検項目については、**近接目視点検が基本**
（移動計測車両にて上下左右の画像、位置情報を取得しておりますが…）

＜移動計測車両取得データ取りまとめイメージ＞



2. 道路台帳未整備箇所に関する作成

<通常の台帳作成手順>

作業計画
現地踏査

- ① 線形決定
- ② 中心線測量
- ③ 縦断測量
- ④ 横断測量

道路台帳補正

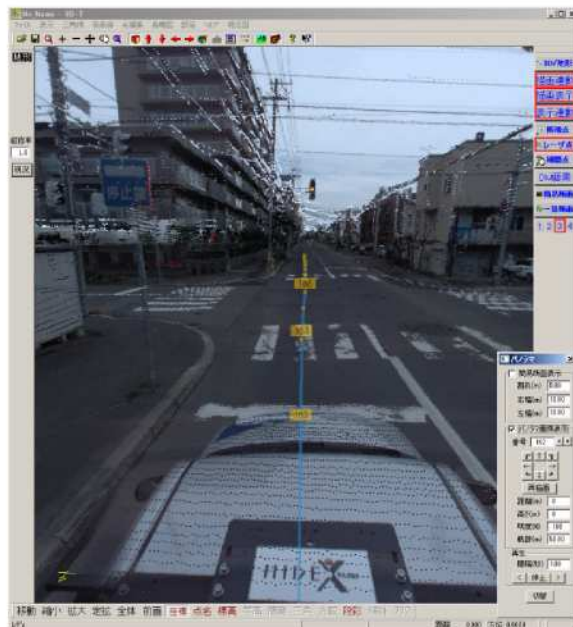
<移動計測車両>

作業計画
現地踏査

(①②③④の作業が走行するだけ一度に取得)

移動計測車両で
取得したデータ解析

道路台帳補正



<イメージ>

